

幸町地区総合整備検討有識者会議 第8回会議 会議録

日時：令和6年11月11日（月）17:00～18:10

会場：呉市役所7階 会議室

出席：田中座長，横山副座長，河崎委員，下倉委員，戸高委員，松野委員

Web：福永委員

欠席：岡委員，櫻井委員，水田委員

議題（1）美術館あり方検討委員会の開催報告

横山副座長	議題（1）「美術館あり方検討委員会の開催報告」の説明 質疑・意見等なし
-------	--

議題（2）幸町地区総合整備エリアデザイン（案）

田中座長	議題（2）「幸町地区総合整備エリアデザイン（案）」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	議題（2）「幸町地区総合整備エリアデザイン（案）」の説明
田中座長	<p>ありがとうございました。</p> <p>本エリアデザイン（案）につきましても、これまでの会議での議論をもとに、とりまとめを行ったものでございます。</p> <p>本日の議論の流れでございますが、エリアデザイン（案）のうち、「1 幸町地区の概要」、「2 幸町地区総合整備コンセプト」につきましても、改めてご意見をいただく必要はないものと考えておりますので、まず、「3 幸町地区総合整備事業案」について、次に、「4 整備事業費、整備・運営方法、整備スケジュール案」について、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>最後に、本エリアデザイン（案）の全体を通じて、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>また、本日いただきました意見を踏まえて、最終的なエリアデザインをとりまとめさせていただき、次回、第9回会議において、呉市に対し、有識者会議としての提言を行いたいと考えております。</p> <p>第9回会議については、委員の皆様にご議論をいただくというよりも、とりまとめを行いましたエリアデザインについて、報告・提言を行う会議になると考えております。</p> <p>また、その際、委員の皆様には、これまでの有識者会議を踏まえての感想や、今後に向けた思いを述べていただきたいと思います。</p> <p>このため、本日の会議が、幸町地区の総合整備の議論・検討としては最後の場になるものと考えておりますので、皆さま、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、はじめに、「3 幸町地区総合整備事業案」について、ご意見をいただきたいと思います。</p> <p>ページといたしましては、12ページから30ページにかけての部分でございます。</p>

	<p>こちらは、これまでの議論を踏まえてとりまとめを行ったものでございます。</p> <p>こちらの部分について、ご意見がございましたら、よろしく願います。</p> <p>14 ページ、15 ページにイメージ図が出ていますが、先ほどの事務局の説明で、例えば青山クラブの一部保存の範囲について柔軟に設定するという点でしたが、どこまでをどのようにするかという点は、まだ決まっていないことなので、その点は確認させていただきたいと思っております。</p> <p>画像が出てしまうと、どうしてもそこにとらわれてしまうと思っております。</p> <p>例えば14 ページについては、青山クラブを残す部分に続いて美術館がありますが、これは決定されたものではないということも、もう一度、確認させていただきたいと思っております。</p> <p>15 ページのイメージ図で、桜松館を撤去した跡地がとてつもなく広く感じられるのですが、これも視線の取り方でかなり違ってくると思っております。あくまで1つのイメージであり、これが決まった形ではないということを確認させていただきたいと思っております。</p>
<p>田中座長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>イメージ図につきましては、「確定のものではない」等のただし書きがあると良いのではないかとと思っております。</p>
<p>横山副座長</p>	<p>16 ページの一部保存案について、青山クラブの写真のRの形状の部分を黄色の点線で囲まれているのですが、これだけ見ると、この部分だけを残すように感じてしまいます。毎日、この前を通って出勤していますが、この部分だけを残すと、とても不格好な感じになると思っております。ある人が新幹線の先頭の部分だけのようだと言ったのは、まさにその通りだと思っております。全体のデザイン、見た目、建物の感じ、全体のイメージを含めて、今後、検討が必要だと思っております。</p> <p>青山クラブの一部を残しますが、まだまだ、これからの議論だということをお願い申し上げます。</p>
<p>田中座長</p>	<p>全体のイメージを考えながら、残す部分について決めていく必要があるというご意見だったと思っております。</p>
<p>戸高委員</p>	<p>今のお話は、まさにその通りだと思っております。今は、具体的なところまでを決定する段階ではないと考えております。最終的にゴーサインが出るまでのところは、この案が良いと思っておりますが、実際に設計が始まったら、有識者会議の意向の範囲内で、自由に設計を行わなければならないという意味で、このRの部分は非常に重要な問題なので、エリアデザイン（案）に記載されている「イメージを継承することを重視する」という言葉は良い言葉だと思っております。</p> <p>場合によっては、こういう建物だったというイメージを残しつつ、全く新しい建物になるということも、想定範囲だと考えています。</p>

	<p>先ほどの14・15ページのイメージは、その趣旨の通りですが、ページの下に、「雰囲気である」ということ、アバウトなものであるということを記載した方が、混乱がないと思います。</p> <p>全体として、今回の資料は、有識者会議の責任・範囲の中で、ゴーサインが出た段階で詰めていく資料として、非常に良くまとまっていると思います。</p>
横山副座長	<p>前回の会議から急に浮上したのが桜松館の撤去という話です。それ以前は、美術館としては桜松館のホールを一体的に利用できるよようにとしか言ってこなかったのが、美術館の建物の中にホールを作るという意識はあまりなかったのですが、ホール機能を美術館に移転すると、建築費がプラスになります。建物の規模についても、概算で、現在の美術館の1.5倍は最低必要だと申し上げてきましたが、それよりも増えるということですので、その点も確認させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>ホールの面積については、美術館の面積とは別に必要になるものと認識しております。</p>
松野委員	<p>15ページの下の方ですが、ここは斜面になっているので、違和感があるのだと思います。斜面ですので、現実問題として、このような使い方は、難しいのではないかと考えています。先ほど、戸高委員からご指摘があったように、全体としては良くまとめているプランだと思いますので、もう議論することはないと思っておりますが、イメージ図については、違和感がありますので、皆様ご指摘のように、イメージだということ、これにとらわれず考えなければいけないということは、追記していただければと思います。</p>
河崎委員	<p>桜松館について、外から見るという部分は残してほしいと考えています。海上自衛隊の音楽隊が使っていた頃は、朝晩に演奏があり、音楽隊が呉にいたということが見えて良かったと思います。移転には賛成ですが、機能として、市民に見える部分は残してほしいと思います。</p> <p>音楽や、その他の芸術もですが、ホールに入る一歩手前の機能として桜松館を使ってもらいたいの、音が漏れるなど、外から見える状態を実現してもらいたいのと思います。また、桜松館は、高砂と吉野の功績を伝えるために建てられたということですので、桜と松を残していただければ良いと思います。</p>
福永委員	<p>この案は、すごく良くできていて、特に異論はないのですが、これから具体的になるにあたっては、フリーハンドというか、ある程度、プランを考える人に自由度があってほしいという思いがあります。あまり、決めつけるようなことではなく、多少、柔軟性を持って進めていくことができるような形が望ましいのではないかなと思います。</p>
下倉委員	<p>私は、概ね着地したなという感じがしていて、皆さんが納得される内容に落ち着いたのかなと思っています。</p>

一つ、付け加えて言うのであれば、屋外空間が美術館と連動して、アートがあって、美術の森というか美術の緑地のような感じになると、呉の町としての格が上がると思っています。

入船山記念館の山も整備するという事だったので、そこも巻き込んで検討してもいいと思いますし、美術の散策ができるような屋外空間にしても良いと思います。建物だけではなく、ランドスケープデザインの専門家にも入っていただけたら良いと思います。

田中座長

一通り、委員の皆様のご意見が伺えたと思いますが、概ね、このエリアデザイン案については良いのではないかという意見だったと思います。

その上で、特に意見があったのは、14ページ、15ページですが、細かくデザインを縛るものではないということ、しっかりと伝えるようにしておく必要があるという話だったと思います。

イメージ図に関しては、15ページの下図で、斜面の部分がもう少し伝わるような表現が良いのではないかという意見もありましたし、設計者の自由度がある程度残るような形になるよという意見があったと思います。

関連して、青山クラブのRの残す部分につきましても、確定ではなく、イメージを継承することを大事にするということが伝わるようにしていただきたいというところだと思います。

その上で、設計に関しては、まだ自由度があると思います。

桜松館につきましても、先ほど横山副座長から確認がありましたが、ホールの部分の面積は、プラスになるということです。また、河崎委員の発言にありましたように、市民が見られる部分を残してほしいという意見をいただきました。桜と松についての意見もあったと思います。

下倉委員からは、屋外にも力を入れて、デザインする形になると良いのではないかということ、美術の緑地のような形で、入船山を巻き込んでも良いのではないかという意見がありました。少し散策すると、美術を眺めながら散策するというような場所が必要で、ランドスケープデザインが重要になってくるよという意見をいただきました。この辺りをご配慮いただければと思います。ありがとうございました。

次に、「4 整備事業費、整備・運営方法、整備スケジュール案」について、ご意見をいただきたいと思っています。ページといたしましては、32ページから35ページにかけての部分でございます。

整備事業費については、第6回会議より、提示しておりますが、整備・運営方法、整備スケジュール案については、これまでの議論をふまえ、この度、初めて提示したものでございます。

こちらの部分について、ご意見がございましたら、よろしく願います。いかがでしょうか。

福永委員

整備事業費に加え、運営方法の部分ですが、いずれにしても大きな事業費がかかるということで、このスケジュール案はそういうことを意識して作られたものと思います。整備方法の中で、PPPやPFIという手法が参考として書いてありますが、実際に、どのよ

<p>事務局</p>	<p>うな形で運営するのか，事業費を捻出するのかという点が気になります。</p> <p>一体的に運営していくというのはすごく良いのですが，美術館とそれ以外の場所は，性格が異なる施設になるのではないかと思いますので，どのように考えているのかを伺いたいと思います。</p> <p>これからの検討になりますが，呉市として，建築物を作る場合は，民間の活力の活用について検討することとしております。来年度，基本計画を策定し，施設の概要等が固まっていく中で，整備・運営方法について，検討を進めていきたいと思っております。</p> <p>幸町地区全体の施設の管理・運営を行うに当たって，例えば開館時間であったり，休館日であったり，施設全体の整備あるいは管理・運営を行うに当たって，個別に考えるのではなく，整備・維持管理を一つの事業とするなど，様々な手法を検討する必要があると考えております。</p>
<p>戸高委員</p>	<p>管理運営については，メンテナンスや清掃等を，地区全体で行うという考え方もありますが，施設そのものについては，整備や維持管理方法が違うので，美術館や歴史館等について，それぞれに相応しい方法を考える必要があると思っております。</p> <p>例えば，てつのくじら館は，PFI。大和ミュージアムは指定管理者制度です。様々な試行錯誤があり，この方法が一番良いというものも，現状では存在しないと思っております。日本中の施設が，皆さん苦労をしながら運営されているので，色々な施設が入っている地区で一括管理というのは，非常に難しいと思っております。</p> <p>時間をかけて，この施設はこの方法が良いということ，個々に考えて，その上で，地域全体の管理は，こういう形でということ，個別に検討することになると思っております。</p> <p>あまり一本化にこだわらず，それぞれの施設の性格に合わせたものになっていくように，時間をかけて検討したら良いと思っております。施設の運営が，これでうまくいったという施設の話は聞いたことがないので，十分に時間をかける必要があると思っております。</p>
<p>田中座長</p>	<p>全体の話と，個々の話を整理した上で，どのような手法を取り入れるかという点は，引き続き検討が必要だということで，必ずしも一本化にこだわりすぎない方が良いのではないかという意見だったと思っております。</p>
<p>事務局</p>	<p>施設それぞれに特徴もありますし，地区全体の管理と施設個々の管理については，分けて考えないといけない部分も出てくると思っております。</p> <p>すべての施設の整備・維持管理を，一体的に行うという考え方ではございません。ただし，例えば共通入場券であるとか，利用者にとってメリットがあることを，地区全体で考えていけば良いと思っております。管理・運営の問題も，一体管理と個別管理を分けて話し合いながら，個々に合った管理・運営の方法を見つけていく形になると思っております。</p>

田中座長	全体は全体で大切だと思うので、バランスが大切になってくると 思います。
横山副座長	これも確認事項ですが、例えば32ページに事業費が上がっておりますが、昨今、事業費が何割も値上がりして、公共事業がストップすることや、引き受けた企業が辞退して頓挫している状況があるので、この事業費も低めの想定になるのではないかとということ指摘しておきたいと思います。
事務局	美術館については、類似施設を参考に試算しておりますので、物価上昇は影響してくると思います。それ以外にも、展示制作費、中庭のオープンスペースの整備費用については含まれておりませんので、整備の内容によって事業費は変わってくると考えております。
河崎委員	整備・運営については、しっかり取り組んでいただかないといけないのですが、ただ作りまして終わらないように、ソフト面が重要で、アイデアが出しやすい環境を整えてもらえたらと思います。 目的は市民が集う場だと思います。施設を整備したものの、市民が集まらないでは意味がないので、色々なアイデアが盛り込めるような環境を作っていただきたいです。
事務局	市民の皆様に来ていただいて、楽しんでいただくという点が重要だと考えております。先ほどの運営・管理手法もその一つだと思いますが、どのような形で管理していくかということも含めて、各施設と連携を取りながら、常に生きた施設になるように、市民の皆様に使っていただける施設になるように考えないといけないと思っております。
田中座長	公園で実施していた社会実験などを見ていると、思った以上に市民の方から色々なアイデアが出てきます。そういう環境を作ることが非常に大事であると思いました。
松野委員	スケジュール案のところで、来年度1年かけて基本計画をまとめてスタートする形になると思いますが、個別の施設の設計等は、時期がずれている関係で、基本計画の内容を、どこまで守らないといけないのかという点については、柔軟な対応が必要だと考えます。 また、どの段階で全体の絵が見えてくるのか、それを示した上でどのような使い方をするか、だれが全体のタクトを振るのか等を考えた時に、このエリアデザイン案がベースになることを想定すると、あまり縛りすぎないような形で残しておくことが重要になります。 スケジュールについて、全部保存案になった場合も、このスケジュールに沿うという理解でよろしいでしょうか。
事務局	この整備スケジュール案は、あくまでも一部保存をベースにしたものとなっております。この有識者会議の中で、少数意見もきちんと取りまとめていくということを最初に確認させていただいていたと思いますので、全部保存についてもエリアデザインの中で掲載し

<p>松野委員</p>	<p>ておりますが、整備スケジュール案については一部保存をベースにしたスケジュール案となっております。</p> <p>大きく変わることはないと思いますが、全部保存案のスケジュールが抜けているとの指摘があるといけないので、ないよりは、あった方が良くと思いました。</p>
<p>事務局</p>	<p>スケジュール案のページの中に、「一部保存における」という表現を加筆したいといいます。</p>
<p>横山副座長</p>	<p>29 ページ、スポーツ施設再整備について、駐車場は約 400 台想定となっておりますが、幸町地区全体での駐車場については、考えているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>幸町地区の駐車場につきましては、入船山公園駐車場のみとなっております。400 台の駐車場でございますが、現在、陸上競技場を多目的広場に整備するという計画が出ておりますので、多目的広場のうち、総監部側に 400 台の駐車場を整備するという計画でございます。幸町地区では、現在の入船山公園駐車場を想定しております。</p>
<p>横山副座長</p>	<p>新美術館を整備するにあたり、業務用の駐車場は必要となります。また、少し広めの駐車場が必要だと思えます。来館者も車で来られる方が多いですし、今後のことを考えながら決める必要があると思えます。</p>
<p>事務局</p>	<p>幸町地区の敷地を駐車場に充てるのは、少しもったいないと考えています。</p> <p>このエリアの中に駐車場を整備するのであれば、地下ということも考えられますが、建設費に跳ね返ってくるので、需要と供給のバランスを考えますと、入船山公園駐車場を確保しながら、よりアクセスを良くするために空中回廊で繋ぐことで補っていきたいと考えています。搬入のための一時的なスペースは、中庭のところも含めて確保できると思えますが、今のところ、入船山公園駐車場を活用するというを考えております。</p>
<p>田中座長</p>	<p>アクセスの改善という部分はありますが、駐車場に関しては現状を活用するという案だと思えます。</p>
<p>横山副座長</p>	<p>15 ページの中庭のイメージ図について、広く見えすぎると冒頭で申し上げましたが、現在、このエリアには屋外彫刻があり、樹木が植えられています。広場機能については、委員会から提案したことですので、重要だと思えますが、例えば現在の青山クラブの中庭にしても、そんなに大した広さではありません。</p> <p>そのことも考えると、建物の中に人が入ると広い感じがしますが、屋外はそこまで広くないということを確認しておいていただきたいと思えます。例えば野外彫刻展ができるなど、大型イベントができる広場ではないということだと思えます。</p>

下倉委員	<p>先ほど、松野委員から、どなたがタクトを振るのかという意見がありました。この整備事業は複雑なので、経験者でないと思いがちです。私が知っている中で推薦するのであれば、東北大学の小野田泰明先生。田中座長はご存知だと思いますが、エディオンピースウィングのコンペも企画しており、最近では三原市の港湾開発も計画しています。構造にも詳しいですし、全体的なプロデュースができると思います。</p>
田中座長	<p>一通りご意見をお聞きしたと思います。</p> <p>まず1つは、運営について、地区全体と施設個別で検討を進め、バランスは丁寧に考えていく必要があるというご意見をいただきました。</p> <p>ソフト面ですが、整備した施設をどのように使っていくのかという部分が非常に大事なことで、市民の皆さんが色々と提案できる環境を作ることができると良いのではないかとご意見をいただきました。</p> <p>あとは事業費について、少しご確認いただいたところだと思います。</p> <p>それから、スケジュールについて、松野委員、下倉委員にご意見をいただきまして、全体をコントロールする、マネジメントする人材が必要で、東北大学の小野田先生をご提案いただきました。</p> <p>最後にこのエリアデザイン案全体について、ご意見があればいただけたらと思いますがいかがでしょうか。</p>
下倉委員	<p>横山副座長からご指摘があった駐車場については、私も気になっていました。400台も駐車する状況は、なかなか無いと思いますが、陸上競技場の駐車場が空いている時に使用することはできるのでしょうか。</p>
事務局	<p>総監部側、海側の駐車場は距離がありますが、こちらも含めて検討する必要があると考えております。</p>
河崎委員	<p>現在、幸町地区だけで考えていますが、陸上競技場と一体で考えてほしいと思います。</p> <p>青山クラブの駅方面から入って、気付いたら入船山公園多目的広場に入っているような仕組みをつくとともに、多目的広場の幸町地区側に芝生を用意していただき、市民がくつろげる場を一体的に考えていただきたいと思います。また、清水川周辺が、整備されていないので、環境を整えていただきたいと思います。</p> <p>鳥のさえずりや川のせせらぎが気持ちよく、冬は北側なので寒いですが、本が読めたりできるような環境があれば良いと思います。</p>
田中座長	<p>最後に、空間のイメージについてご意見をいただきましたので、そちらもご配慮いただけたらと思います。</p> <p>それでは本日いただいたご意見・ご議論を踏まえて、エリアデザインをとりまとめ、次回の有識者会議で提案を行うと冒頭申し上げ</p>

田中座長	<p>た通り、そのような形で進めたいと思いますが皆様よろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、本日いただいたご意見を踏まえ、次回会議でエリアデザインの提言を行いたいと思います。</p> <p>また、これも先ほど冒頭で事務局の方からいただきましたが、11月18日にエリアデザイン(案)につきまして、市議会への報告を行うということですので、その際にいただいたご意見につきましては、別途、委員の皆様にお知らせいただきたいと思います。</p> <p>本日の議論は以上です。</p>
------	---